

ToWN 企画ウォーキング (7月2日 火曜日 遠出) ビューズスポット

『武蔵大和駅から東大和公園・狭山緑地を経て廃線跡へ』 8.3km

参加費:一般 500円 (※年間定額参加の方は除く) 9時30分 多摩湖線 武蔵大和駅 集合
解散地:かたくりの湯 (バス亭)

※年間定額についてはスタッフにお尋ねください

? 当日の実施有無等の状況については、右下の ToWN QR コード (掲示板) で、朝7時以降に確認できます!!

7月2日当日、雨天等で中止となった場合は、週末の6日 (土) に振り替えて、同じ内容で実施する予定です

昭和40年代後半に団地開発が計画された際に、多くの市民が東大和市とともにこの里山の自然を守りたいと東京都に働きかけ、都立最初の丘陵地公園として開園しました。それ以来、市民団体が長年、自然観察や植生の調査を行い、公園管理者と意見交換しながら雑木林の手入れに取り組むなど、多くの人の里山への思いによって守られています。東大和公園は、雑木林の自然や文化、市民の思いを伝え発展させる野外博物館となっています。園内は「かんじろエリア」、「まなびのエリア」、「はぐくむエリア」の3つに分けられており、それぞれに魅力のある雑木林の姿に出会うことができます。

《東大和公園》



《狭山緑地》



狭山丘陵は東京都と埼玉県にまたがる東西11キロメートル、南北4キロメートルの緑の丘陵です。その丘陵に村山貯水池 (多摩湖)、山口貯水池 (狭山湖) が建設されました。村山貯水池の南面に市立狭山緑地があります。郷土博物館の北側に面していて、自然観察、ハイキングにも最適です。

狭山緑地の雑木林は東大和狭山緑地雑木林の会 (ボランティア) の会員が下草刈りや択伐をして、明るい林を造っています。その結果、ヤマユリやリンドウも以前に比べて、たくさん咲くようになりました。

都内には道路へと姿を変えた廃線跡がいくつかあります。そのうちの1箇所、西東京の武蔵村山市には、自転車道となった水道局の工事用軽便鉄道、羽村山口軽便鉄道跡が残っています。

この工事用軽便鉄道は、西武ドーム付近にある村山貯水池 (多摩湖) と、山口貯水池 (狭山湖) 建設工事の資材運搬や、羽村の多摩川で採取された砂利を運搬する目的で、大正時代中頃から太平洋戦争が激化した1944 (昭和19) 年まで活躍しました。

《軽便鉄道 廃線跡》



次回予告: 9月24日 (火) 『自由が丘から多摩川台、呑川を経て自由が丘に戻る』 9.1km

東急東横線 自由が丘駅 (正面口) 9時30分 集合 解散地最寄り駅 同: 自由が丘駅

問い合わせ先: ToWN 事務局 尾崎 裕 090-2423-1461



ToWN QR